



公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

THE KOHO



10月

Vol. 10.2014.

通巻 No. 346

第 273 号

巻頭言

「理学療法士でなければできない○○」

社会保障と税の一体改革、急激に変化する現代社会。昨年より、忙しいと感じているのは私だけではないでしょう。忙しいとは「心を亡くす」と書くと学んだ事を覚えています。そう感じた時、自身が理学療法を楽しいと感じた先生方の書籍や記憶を辿り当時を思い出します。

昭和40年代、予防、治療に次ぐ第3の医療としてリハビリテーションが導入され、医療分野における運動機能回復は、マッサージ師から理学療法士へ役割が交代され急激な変化を遂げた時代。特例制度でマッサージ師から理学療法士になった、理学療法士の先覚者は、当時の経験を経て「もし、マッサージ師しかできない卓越した技術確立していたならば、理学療法士と業務分担という形態をとって共存していたかもしれません。」と三輪書店発行の理学療法士列伝(山崎勉 形態構築アプローチの理論と技術)で語っています。この経験が、著者の理学療法士の業務に「理学療法士でなければできない分野、すなわち技術を持つことの重要性」を意識づけたと思っています。その後、著者らの活躍が理学療法の発展に多大な影響を与えたことは、周知の通りです。

専門領域の拡大・分科、地域包括ケアシステムへの参入等、多種多様な変化が求められる現代理学療法業界。「理学療法士でなければできない○○」は、急激に変化する現代だからこそ忘れてはいけないキーワードだと、これまでの記憶を辿り思い起すことができました。常に「理学療法士でなければできない○○」を基に発想し、社会に影響される自身と対峙する、心構えをより強く意識することが必要な時代だと感じています。 教育学術局理事 古堅貞則

INDEX

巻頭言	P1	八重山ブロック歓迎会	P6
県民公開講座開催	P2	八重山地区高校野球秋季大会	P6
フィジー沖縄リハアイランドプロジェクト	P3	理学療法部門責任者会議	P6・7
部署紹介～国際支援部～	P3	理事会報告	P7・8
第1回沖縄理学療法講習会開催	P4	事務局便り	P9
通所リハ推進部勉強会	P4	教育学術局便り	P9・10
おきなわ県訪問リハ研究会	P5	導入研修案内	P10・11
スポーツ事業部講習会	P5	沖縄県理学療法士協会主催研修会	P12
第24回沖縄呼吸ケアセミナー	P5	関連協会主催研修会	P12・13
中部ブロック歓迎会	P6	他団体主催研修会	P14・17
南部ブロック歓迎会	P6	広報部便り	P17

発行:公益社団法人 沖縄県理学療法士協会 事務所

〒904-0032 沖縄県沖縄市諸見里1丁目4号22番301号 TEL&FAX:098-930-5023

URL <http://www.oki-pt.jp/>

E-mail: optaoffice@oki-pt.jp



県民公開講座

「地域包括ケアシステムについて」開催



会場の沖縄県総合福祉センター



受付の様子

2025年を目途に住み慣れた地域で医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築に向けて我々が向かうべき方向性を、先進的に活動を始めている自治体職員から学ぶため、当協会主催の県民公開講座『地域包括ケアシステムについて～今、自分の周りで何が起

こっているのか。これから何が起ころうとしているのか～』が平成26年8月30日に開催されました。

会場となった沖縄県総合福祉センターゆいホールは200名を超える参加者で新しいシステムへの関心で熱気にあふれました。参加者は当協会会員だけでなく、市町村の地域包括支援センターや介護支援専門員、市町村など地域で活躍するスペシャリストが揃い、これから始まる社会保障制度の変革に耳を傾けていました。講座では全国でも先駆けに地域包括ケアシステムに取り組んでいる大阪府大東市の逢坂伸子先生に後援していただき、そのあと沖縄県、沖縄県医師会、沖縄県介護支援専門員協会、北谷町、沖縄県理学療法士協会の代表者でシンポジウムを開催し、各団体の取り組みや課題について共通認識を図りました。今後はお互いの歩調を合わせ、事業を展開していくことが必要となることでしょう。今回はその第一歩となったに違いありません。

当協会としても今年度から具体的な取り組みとして、会員の人材育成としてe-learningの実施、導入研修の実施、登録会員の確保を行っており、市町村からのニーズや相談に対応できるようにすることや県民からの期待に添えるような活躍ができるように継続して公益事業への参画に取り組んでいきたいと感じました。

(地域包括ケア推進委員会)

【講演】

講師：逢坂伸子 氏

(大阪府大東市職員 理学療法士)

【シンポジウム】

座長：神谷之美 氏 (沖縄県理学療法士協会 地域包括ケア推進委員会 委員長)

シンポジスト 仲村加代子 氏 (沖縄県子ども生活福祉部 高齢者福祉介護課 課長)

比嘉靖 氏 (沖縄県医師会)

大兼久知子 氏 (沖縄県介護支援専門員協会)

高原充江 氏 (北谷町・理学療法士)

池城正浩 氏 (沖縄県理学療法士協会 会長)



講師の逢坂伸子氏



講座の様子



フィジー・沖縄リハアイランドプロジェクト第1回沖縄研修終了!

平成26年8月 11日から開始された「フィジー・沖縄 リハアイランドプロジェクト」が8月29日に無事終了しました。最初の一週間（8月11日～15日）は5名の研修員が来沖し各施設（沖縄リハビリテーションセンター病院、中頭病院、那覇市立病院、翔南病院、砂田義肢装具士）より協力を頂き、それぞれの方針での知識・技術を提供する事で、フィジーで問題となっている生活習慣病や切断、フットケアについて学びまたチーム医療について協議し、積極的な意見交換をすることが出来ました。



南部病院での研修



豊見城中央病院での研修



残りの2週間(8月18日～29日)は理学療法士2名の研修員が残り、各施設(琉球リハビリテーション学院、北部地区医師会病院、南部病院、豊見城中央病院)にて評価実習を中心に研修を進めていきました。ケーススタ

ディを通して基礎検査や検査の意義等の確認を行い、意見交換を行いました。研修期間が短い事もあり課題はまだ残っていますが、限られた資源の中でフィジー医療の発展に少しでも繋がるよう研修員の今後の活動に期待しています。また、帰国後もフォローしつつ成果の確認を行っていきます。

最後に、今回の研修に協力して下さった各施設の理学療法士をはじめ医師、看護師、作業療法士、言語聴覚士、義肢装具士等、多くの方にお礼を申し上げます。今回の研修により得られたことや反省点を次回のプロジェクトに活かし、より良い活動にしていきたいと思っております。(International Affairs Department staff 国際支援部一同)



琉球リハ学院での研修



沖縄リハセンター病院



研修最終日



帰国後の伝達講習

部署紹介～国際支援部～

部長名：喜屋武龍介 副部長名：比嘉つな岐

部員数：13 名

連絡先メールアドレス：intl.opta@gmail.com

主な活動：国際協力事業、国際調査・情報収集事業

活動内容：JICA草の根協力事業、医療英会話教室、JICA国際協力・交流フェスタ

アピールポイント：国際協力事業として、海外の理学療法士、コメディカルとの交流を行っています。現在の主な活動は、フィジー国理学療法士への技術支援を行っており、フィジー国への専門家派遣や沖縄臨床技術研修受入に力を入れています。また、2014年から新事業として「医療英会話教室」を開始し、外国語でも診療ができるPTを目指しています。

その他：今年の11月8日（土）、9日（日）には、国際協力・交流フェスタに参加します。沖縄県理学療法士協会の活動をパネルで紹介し、一般の方や国外の研修員たちへの簡単な英会話等を行う予定です。部員でない方も協力いただける方は是非ご参加ください。お待ちしております。

次回の国際支援部の定例会議は10月1日（水） 19：00～、翔南病院にて開催予定です。



第1回沖縄理学療法講習会 開催

平成26年9月14日に沖縄看護専門学校5階視聴覚室にて沖縄理学療法講習会の内部障害・代謝が行われました。講師に長崎県虹ヶ丘病院の塩塚順氏を迎え、『糖尿病リハビリテーション合併症対策』をテーマに御教授して頂きました。糖尿病は比較的新しい病名で、昔は「消渴症」や「飲水病」と呼ばれ、多食・多飲・多尿の「三つの過多」が症状として医学書に記されていました。近代になり1921年にバンチング博士と助手のベストによりインシュリンが発見されてから、糖尿病治療の時代が始まりました。現在、糖尿病治療に運動が有効な事は周知の事ですが、従来の有酸素運動の概念の様に1度の運動を長く行うのではなく、短時間でも運動の機会を増やす事で、グルコース代謝率やエネルギー消費率、体脂肪消費率の改善が得られるとの事でした。塩塚氏によれば、1分でもテレビのCMの間でも運動を行えば、それを継続する事で効果は得られるとの事で、患者さんに合わせた運動処方が運動継続および進行予防につながると思われます。また、その為に患者さんへのエンパワーメントを行い、徐々に自己管理能力を引き出す事も大事との事です。糖尿病は三大合併症も怖いですが、その前の予防としての患者さんへの運動・生活指導に目を向けるとさらに患者さんのストレス軽減や予後の改善に繋がると思われます。（広報部 池間）



講師の塩塚順氏

～受講者の感想～ 嶺井 樹（勝山病院）

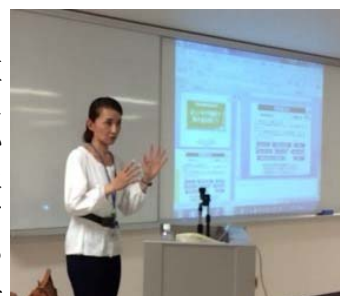
今回、虹ヶ丘病院の塩塚順先生による「糖尿病リハビリテーション 合併症対策」の講習会に参加させていただきました。内容としては糖尿病の歴史から研究など幅広い内容でした。私達の病院では、ご高齢な患者様が多く、ほとんどの方が既往に糖尿病があり、私自身どのようにアプローチを行っているのか悩む場面が多々ありました。今回の講習会に参加して、運動における糖代謝メカニズム、運動療法のすすめ方、合併症がある場合の対策など、とても詳しく説明してくださり、楽しく夢中になってお話を聞かせていただきました。私自身新人ということもあり、新たな発見が多く、自身の技術や知識、患者様への接し方を見直す良い機会になりました。今回学んだことを実際に臨床の場で活かし、充実したアプローチを患者様に提供できるようがんばります。最後になりましたが、ご講演下さった塩塚先生を初め、沖縄県理学療法士協会の役員の皆様、その他のスタッフの皆様には深く感謝を申し上げます。また、このような機会があればぜひ参加していきたいです。



会場の様子

通所リハ推進部 勉強会開催

平成26年8月19日火曜日に宜野湾記念病院にて通所リハの勉強会が開催されました。通所リハには高齢者の方が数多く利用されており、暑い夏の期間は熱中症に対して注意が必要となります。そのため、今回「熱中症について」をテーマに大塚製薬株式会社の葛西 雅美氏に講演して頂きました。講演では熱中症について発症しやすい環境、発症しやすい人などを教えて頂きました。予防法として水分補給と暑さをさけることが挙げられており、生理学的な身体の機構をスライドにてわかりやすく説明してもらいました。水分補給に関しては塩分が大切であり、1リットル中に1～2グラムの塩分濃度が良いとのことでした。また、体内への吸収に関しては糖分が必要であり特に砂糖・ブドウ糖・果糖などが一緒に含まれていることがポイントになると説明して頂き、1リットル中に30～60グラムの濃度が望ましいとのことでした。今まで糖分に関しては何でも良いとの考えがありましたが、砂糖・ブドウ糖・果糖とそれぞれ輸送体が違うことを学び、糖分ひとつとっても種類が多い方が身体への吸収が良いと学習しました。スポーツ飲料など、成分表示を見てもわかることなので運動の機会がある際などに意識して見てみるのも面白いかもしれません。（広報部 宮城）



訪問リハ推進部勉強会 開催



平成26年8月20日に宜野湾記念病院リハビリテーション室にて訪問リハ推進部（訪問リハ研究会）の勉強会が開催されました。福島県の地震・原発事故や広島のと砂崩れ、全国的な台風12号の被害など近年災害が相次いでいます。沖縄でも今年7月に台風8号に特別警戒警報が発令されるなど、他人事では済まない状況となっています。

災害時には停電により多くの医療機器・福祉機器が使用できない、または使用に制限がかかります。特に人工呼吸器を使用している方は人工呼吸器本体に加え、吸引器、加湿器、場合によってはコミュニケーション機器や電動ベッドなど多種多様な機器に電気を必要とします。外部バッテリーや発電機を持っていない方も多く、持っている方でも災害時、実際に使用するの難しいとの事でした。現在、地域により災害時要援護者非難支援事業や緊急医療情報キッドなど災害時に避難支援や安否確認、病状や服薬などの情報提供が出来る事業が開始されています。私たちセラピストや看護師もケアマネ、利用者家族などに事業や災害時対応の情報提供を行い、普段から連携していく事で利用者の安全を守っていきましょう。（広報部 池間）

スポーツ事業部 講習会開催



宮城政也先生

去る8月28日、大浜第二病院にてスポーツ事業部主催の講習会に参加・取材させていただきました。今回のテーマが「沖縄県秋季高校野球大会 医療サポート事前講習会」であり約30名の会員が受講されていました。その内容は「スポーツ選手のモチベーションについて」琉球大学教育学部准教授の宮城政也先生による講義でした。今回参加したのは、モチベーションというテーマに興味があったからです。スポーツ選手のみならず自身のモチベーションや入院または外来患者さんのモチベーションアップに繋がると思ったからです。

その中でも、モチベーションや意欲を向上させるためには動機づけを高める方法があり、達成できそうな目標を設定し、動作や状態を分かりやすく知らせ、成功経験を積み、行動の主体は自分であるという意識を高めることは患者さんの理学療法マネジメントを行う上で改めて大切だと思いました。講義はとてもわかりやすく大変興味深い内容でした。その知識と感性を今後も構築していき、患者さんやスポーツ現場で提供していきたいと思えます。（広報部：宮里）



第24回沖縄呼吸ケアセミナー

平成26年9月6日に那覇市の沖縄産業支援センターにて沖縄呼吸ケアセミナーが開催されました。セミナーは午前1講演、午後2講演の3部構成で、午前には沖縄呼吸ケア研究会の看護師、臨床工学士、理学療法士を講師としたパネルディスカッションが行われ、『重症呼吸不全患者に対する呼吸ケアのベストプラクティスを考える』をテーマに、症例に対して各職種の目線からアセスメントや問題点の抽出、治療までを議論し合っていました。続いて午後には、横浜市立病院の臨床工学士である相嶋一登氏により『わかりやすい人工呼吸器の設定方法』について人工呼吸療法の目的から設定、症例を挙げての実践的な考え方を、また、亀田総合病院の鶴澤吉宏氏より『急性期におけるリハビリテーション』をテーマにICUにおけるリハビリテーションからその実施に際してのバリアについてまでを御教授頂きました。会場には180名を超える参加者が来場し、各講師の言葉に耳を傾けていました。セミナーでのパネルディスカッションは今回初の試みとの事でしたが、全講演において各項目に関して詳細な説明があった為、即現場で実践できる内容となっていました。沖縄県は3学会合同呼吸療法認定士の有資格者が他県比べ、比較的多い県となっています。その為、今回の講習会等で技術を磨き、沖縄県から全国に向けて先端の呼吸療法を発信していけるようにしていけたらと願います。（広報部：池間）



講師 鶴澤吉宏氏



講師 相嶋一登氏



中部ブロック新人異動会員歓迎会 開催

平成26年9月13日に沖縄市美里の『旨い処わさび』にて中部ブロックの新人異動歓迎会が開催されました。今回は参加予定者45人を上回る55人が参加する盛況ぶりで、立津理事⇒池城会長の音頭で乾杯して始まりとなりました！同期同士で話をしたり、先輩や理事の面々から話を聞いたり、皆さん思い思いにその場を楽しんでいました。また、今回は特別ゲストで長崎の



虹ヶ丘病院の塩塚先生がいらして、挨拶頂いた後に池城会長からサプライズプレゼントという驚き続きの会となりました！今年度はちゅざん病院をはじめ、多くの新人理学療法士が配置されており、新しい診療体制に備える形となっています。地域包括ケアシステムの開始にともない、情勢は大きく変化すると思いますが、新人さんの若い力も含め取り組んでいきましょう！（広報部 池間）

南部ブロック新人異動会員歓迎会 開催

8月16日に沖縄総合福祉センター会議室にて南部ブロック新人異動会員歓迎会が行われ、32名の参加でした。今回は理学療法部門責任者会議と地域包括ケア推進研修のあとに開催され、各施設の代表者とも交流が持てました。また、当日はフィジーからの留学生並びに国際支援部部員の参加もあり大人数での開催の運びとなりました。来年も多くの方の参加を期待いたします。（南部ブロック）

八重山ブロック新人異動会員歓迎会 開催



八重山病院 竹下 頼道（八重山ブロック）
2014年9月14日（日）に、八重山ブロック新人・異動会員歓迎会が開催されました。昨年に引き続き、グラウンドゴルフ&食事会を行いました。歓迎会にもかかわらずグラウンドゴルフではブロック長・副ブロック長が1位・2位という結果で、新人に厳しさを教える形となりました。来年も楽しい企画を考えていますので、新人・異動会員に関わらずたくさんの会員の参加お願い致します。

新人・異動会員歓迎会に参加して かりゆし病院 上運天芳樹

2014年9月14日（日）にグラウンドゴルフ&食事会の新人・異動会員歓迎会に参加させて頂きました。グラウンドゴルフでは役員の方々と共に仲良く、楽しく、真剣勝負で取り組み他施設の方々と交流を持つことが出来ました。その後の食事会でも情報交換が出来て、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。八重山ブロックは、役員の方々と距離が近いことが特色でもあると思うので、その特色を生かし、僕たち新人も積極的に八重山リハを盛り上げていきたいと思えます。



八重山地区高校野球秋季大会 事業報告

八重山病院 竹下頼道（八重山ブロック）

2014年8月22日（金）から24日（日）の3日間、八重山地区高校野球秋期大会が石垣市中央運動公園野球場にて行われました。今回は23日と24日の2日間PTによる医療サポートを行うことが出来ました。参加スタッフは徐々に固定化されており新しいスタッフの参加も期待したいところではありますが、今後もしっかりとサポートが行えるよう体制の強化を図ってまいります。

北部・中部・南部ブロック理学療法部門責任者会議・地域包括ケア推進研修会 開催

北部・中部・南部ブロックにおいて理学療法部門責任者会議と地域包括ケア推進研修会が下記のとおり開催され、多くの会員が参加しました。理学療法部門責任者会議では会費未納問題や各施設での課題など情報を共有しながら会員全体のスキルアップに協力していくことで話し合いが進められまし



た。また、平成28年度に開催される全国理学療法学術研修大会の周知や協力体制に関しても共通認識を持ちました。

また、地域包括ケア推進研修会では会員が一致団結して取り組む体制を確認しました。今回のブロックでの会議・研修開催は今後ブロック単位での事業展開の第一歩として位置づけ、ブ

ロック毎のニーズに応えられるような協会作りを進めていきたいと思っております。会員一人ひとりの声を事業につなげるためにも多くの会員が会議への参加をしていただくようお願いします。（事務局）

北部ブロック：平成26年9月4日 北部地区医師会病院

中部ブロック：平成26年9月13日 ちゃたんニライセンター

南部ブロック：平成26年8月16日 沖縄県総合福祉センター

理事会報告

[平成26年度第6回 理事会]

日 時：平成26年9月10日（水） 19:00～22:00

場 所：翔南病院 会議室（〒904-0034沖縄県沖縄市山内3-14-28）

第1号議案 入会の承認に関する件（事務局）

議案内容	【入会申請者】計1件	
	【会員動向】平成26年9月10日現在※連絡不能者含む 会員数：1391名 施設所属会員数：1256名 自宅会員数135名 会員所属施設数：241施設 〔期間会員動向〕平成26年7月10日～8月13日※協会承認済 異動：8名（県内：6名 転入：2名 転出：0名） 休会：0名※休会継続含む 退会：0名 復会：0名	
審議結果	全会一致にて承認	
	担当局：事務局	担当部：総務部

第2号議案 平成26年度第1回沖縄県医療保健連合幹事会並びに懇談会の開催について（事務局）

議案内容	沖縄県医師会より、平成26年度第1回沖縄県医療保健連合幹事会並びに懇談会の開催について案内が届いています。 開催日：平成26年10月6日（月） 幹事会：白鳳の間 19:00～ 懇談会：白鳳の間 19:45～	
	幹事会：池城会長出席 懇談会：池城会長、城間事務局長、与儀理事出席	
審議結果	全会一致にて承認	
	担当局：事務局	担当部：総務部

第3号議案 第1回那覇市在宅ケアネット市民フォーラム開催における後援団体名義使用願いについて（事務局）

議案内容	一般社団法人那覇市医師会および那覇市在宅ケアネットより、第1回 那覇市在宅ケアネット市民フォーラム開催における後援団体名義使用について依頼文が届いています。ご検討宜しくお願い致します。 日時：平成26年10月4日（土）14:00開演 会場：那覇市民会館 大ホール 入場：無料	
	全会一致にて承認	
審議結果	担当局：事務局	担当部：総務部

第4号議案 平成26年度歯科SUN会議小委員会実行委員選出ならび推薦について（会長）

議案内容	なんらかの障害のある人々へ口腔の健康維持ならび予防相談ができるような環境づくりを目指すために患者側、医療者側、行政側と互いに情報交換の場を持ち沖縄県の障害者歯科医療の推進を図る。さらには研修会やイベントを通じ、広く啓発活動が出来る様にするために、理学療法士の支援をお願いする。 年3回の小委員会の開催 ①第1回8月14日（木）②第2回11月13日（木）③第3回3月12日（木） 第10回SUN会議大会の開催 平成27年1月29日（木）場所：沖縄県口腔保健医療センター	
	大城知佳会員を全会一致にて承認	
審議結果	担当局：会長・事務局	担当部：総務部

第5号議案 「沖縄県がんリハビリテーション研修会開催準備実行委員会（仮称）」について（会長）

議案内容	<p>日本理学療法士協会でも「がん患者リハビリテーション料」の算定に係る研修会開催が認められました。本年度、沖縄県開催に向けた準備実行委員会の発足についてご審議お願いします。</p> <p>1、沖縄県がんリハビリテーション研修会開催準備実行委員会設置 設置目的；がん患者に対する理学療法領域の教育と人材育成の推進を目的とする</p> <p>2、委員構成；金城孝郎・佐和田茂（那覇市立病院）、教育学術局、その他会員</p> <p>[事業概要] ①10月広報誌に投稿②第16回沖縄県理学療法学会；特別講演「がんリハビリテーションとは」③平成27年3月20日～22日研修会開催</p> <p>[対象] 医療従事者全般</p>	
審議結果	準備委員会設置に関して、全会一致にて承認	
	担当局：会長・教育学術局	担当部：研修部

第6号議案 リハビリテーション業務研修会および山口かずゆき国政広告会について（事務局）

議案内容	<p>日本理学療法士連盟より、リハビリテーション業務研修会および山口かずゆき国政広告会についてのご案内が届いています。出欠の有無についてご検討宜しくお願い致します。</p> <p>1. リハビリテーション業務研修会1（医療系） 日時：平成26年9月20日（土）14：00～17：00</p> <p>2. 山口かずゆき参議院議員 在職1周年国政報告会 日時：平成26年9月20日（土）17：30～19：30</p> <p>3. リハビリテーション業務研修会（介護系） 日時：平成26年9月21日（日）10：00～12：00</p>	
審議結果	欠席	
	担当局：事務局	担当部：総務部

第7号議案 平成26年度学術誌の編集・発行事業について（教育学術局）

議案内容	平成26年度学術誌「理学療法沖縄」編集・発行事業の計画・予算について審議いただきたい。	
審議結果	全会一致にて承認。提出資料にて確認。	
	担当局：教育学術局	担当部：研究支援部

[報告事項]

1. 会長※月次活動報告
 - ・平成26年度第1回沖縄県歯科SUN会議小委員会（第1回）
2. 副会長※月次活動報告
 - ・介護予防支援事業について（神谷）・沖縄MICEプロジェクト2014について（小嶺）
3. 事務局※月次活動報告
 - ・H26.8/14～9/10までの收受文書・発行文書表（比嘉）・H26.8/14～9/10までの会員異動詳細
4. 社会職能局※月次活動報告
 - ・一般講習会 学校講演会（PTフェア出前講座）（座波）
5. 教育学術局※月次活動報告
6. 各種委員会

沖縄県理学療法士協会スケジュール 平成26年 10月・11月・12月

10月	3・4日	第49回全国理学療法学会研修大会（埼玉県）
	14日（火）	通所リハ推進部勉強会
	19日（日）	九州ブロック臨床実習指導者研修会
	19日（日）	第2回沖縄県理学療法士協会理学療法講習会
	26日（日）	JPTA管理・運営研修会（熊本県）
11月	8日（日）	九州ブロックスポーツ大会
	16日（日）	スポーツ事業部講習会
	21日（金）	九州ブロック士会長会議
	22～23日	九州PT・OT合同学会
	30日（日）	第16回沖縄県理学療法学会大会
12月	6日（土）	介護予防推進リーダー養成導入研修
	7日（日）	第3回沖縄理学療法講習会
	13日（土）	地域包括ケア推進リーダー養成導入研修

事務局便り

■■要注意■■異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めをお願いいたします。

会費納入について※楽天カードへ入会していないと会費の引き落としができません。楽天カードの申込みを再度ご確認ください。

楽天カードによるクレジット決済か口座振替となっております。両方に登録のない方へは協会本部よりコンビニ振込用紙が送付されています。支払期限を確認のうえ速やかに納入して下さい。領収書が必要な方は直接日本理学療法士協会（FAX:03-5414-7913 E-mail:jpta@i.bekkoame.ne.jp）へお問合せ下さい。

※会費未納者への周知依頼

残高不足や振込用紙の未確認のため、ご本人の知らないうちに会費未納による退会になる可能性があります。退会になると研修などの履修によるポイントを失い、参加費などの優遇を受けることができません。会員同士で今一度確認をお願いします。

会費に関する問合せ 沖縄県理学療法士協会財務担当理事：運天智子 E-mail：optazaimu@gmail.com



大事なお知らせ

会費納入に関して、日本理学療法士協会から送付されている払込票を使用し、郵便局のATMやネットバンク等をご利用頂いた一部の方で、正常に入金確認ができない方法でお振込されているケースが判明しております。

マイページの決済履歴をご確認頂き、振込日より1週間以上経過しても「入金済」でない場合は、振込日等のわかる控えをご用意の上、日本理学療法士協会事務局へご連絡ください。今後納入予定の方は、決して「郵便振替代行センター」の口座番号を入力して直接送金等されないよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

教育学術局便り

教育学術局から重要なお知らせ

【重要】新人教育プログラム（7月12日・13日 南部ブロック開催）における履修履歴登録遅れについて 会員各位

平素より当協会運営にご理解ご協力を頂き、誠に有難うございます。標題の件につきまして、ご連絡差し上げました。平成26年7月12日（土）・13日（日）の両日に開催されました新人教育プログラム南部ブロック開催におきまして、不祥事が生じました。不祥事の内容としましては、研修会受付を済ませたものの実際の講義において欠席者がいたことです。

現在のところ欠席者を把握していないため、両日の受講者名簿を日本理学療法士協会へ報告する作業を保留している状況です。教育学術局においては、欠席者の情報収集につとめ早急に解決できるよう努力しているところです。このような状況にあるため、参加いただいた会員の皆様の単位反映が遅れております。会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。解決次第、会員の皆様の受講履歴について日本理学療法士協会へ報告する予定です。誠に勝手ながら、単位反映が遅れている事情について、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※欠席者におきましては、早急にご連絡いただきますようご協力のほどお願い致します。

連絡先：（公社）沖縄県理学療法士協会 教育生涯学習担当理事 與儀 哲弘（よぎ てつひろ）

E-mail tyogi@chuzan.or.jp 勤務先：ちゅうざん病院 TEL：098-982-1346

第2回講習会 運動器

徒手療法、神経モビライゼーション、クリニカルリーズニングを研究テーマに、数多くの著書、翻訳を手掛けた巨匠。腰椎・骨盤領域の臨床機能解剖から腰痛の評価、治療のより有効な理学療法介入のヒントがここに!!

日時：平成26年10月19日（日）10:00～13:00

会場：大浜第二病院 ふれあいホール（予定）（定員150名）※定員に達し次第締切り致します

テーマ：「腰椎・骨盤領域の臨床機能解剖 ～腰痛の評価と治療～」

講師：齋藤 昭彦 氏（杏林大学 保健学部 理学療法学科）

【著書】エビデンスに基づく整形外科徒手検査法（エルゼビア・ジャパン，2007）

考える理学療法-評価から治療手技の選択（文光堂 2004）

【主な翻訳】グリーブの脊柱モビライゼーション（エンタプライズ 2000）

脊椎の分節的安定性のための運動療法 (エンタプライズ 2002)

腰痛に対するモーターコントロールアプローチ 腰椎骨盤の安定性のための運動療法 (医学書院 2008)

締切 : 10月5日 (日) 迄

備考 : 受講者が新人教育プログラム未修了者の場合、「C-2 運動器疾患の理学療法」に読替えて1単位が取得できます。新人教育プログラム修了者の場合、専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得できます。

第3回講習会 神経系

歩行制御に重要な役割の脳幹、脊髄のみならず、中枢神経系を全体のネットワークとして捉え、神経生理学の最新の知見をお伝えします。運動制御の仕組みを理解する事で、新たな臨床力に繋がります!!

日時 : 平成26年12月 7日 (日) 10:00~13:00

会場 : 大浜第一病院 ふれあいホール (予定) (定員150名) ※定員に達し次第締切り致します。

テーマ : 「歩行の神経機構」

講師 : 高草木 薫 氏 (旭川医科大学 医学部 脳機能医工学研究センター)

【著書】 大脳基底核による歩行と筋緊張の制御 (脳の科学 2004)

大脳基底核の機能; パーキンソン病との関連において (日本生理学会雑誌 2003)

大脳基底核-脳幹・脊髄系による姿勢筋活動制御の神経機構と分子機構

(上原記念財団研究報告集 1994)

除脳固縮標本と歩行標本 (生体の科学 1986)

締切 : 11月23日 (日) 迄

備考 : 受講者が新人教育プログラム未修了者の場合、「C-1 神経系疾患の理学療法」に読替えて1単位が取得できます。新人教育プログラム修了者の場合、専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得できます。

■■沖縄理学療法講習会に関する説明事項■■

1. 理学療法士を含む医療従事者を対象とした講習会です。
2. 生涯学習システムの「単位読替え」や「ポイント付与」が認定された講習会です。

※「日本糖尿病療養指導士」ポイント付与認定講習会です。

3. 講習会への参加を希望される方は、メールにてお申込みください。

【宛先】 ptgaku@gmail.com 【件名】 「第〇回 沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種 (PT以外の職種)

※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。

※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。

4. お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差し上げます。締切日までに連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。

【問合せ先】 与那原中央病院リハビリテーション科 (研修担当: 平山良樹)

TEL : 098-945-8101 / FAX : 098-945-8106

5. 講習会へ参加される場合、「会員証」をお持ちいただくと受付の手続きが簡単になります。

6. 受講費は、会員2,000円、会員外3,000円です。

※両替作業の削減及び手続き時間の短縮化を図るため、「お釣りが無いように!」準備をお願いします。

7. 受付は、オリエンテーション後に行います。この方式で行うことで、受付・会計が円滑に行えます。

ご理解とご協力をお願いします。

8. 生涯学習に関する質問やお問い合わせは、休憩時間をお願いします。

質問内容は、「問い合わせ書」に記入して提出してください。後日ご返答いたします。

※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ (会員の方のみ)

会員の皆さまへ 重要なお知らせ

地域包括ケア・介護予防 推進リーダー養成導入研修会 開催

【地域包括ケアシステムに関する推進リーダー制度】

日本理学療法士協会では、『地域包括ケアシステム』を推進するにあたって、「地域ケア会議」、「介護予防」の2つの施策に重点を置き、地域ケア会議が法定化される平成27年度を目安とし、地域包括ケアシステムに関わることのできる人材の育成を始めていきます。そのための育成制度として、【地域包括ケア推進リーダー】、【介護予防推進リーダー】の2つの認証コースを設定しました。この認証コースを修了した会員には、「生涯学習機構の定める資格」として、40ポイントが付与されます。

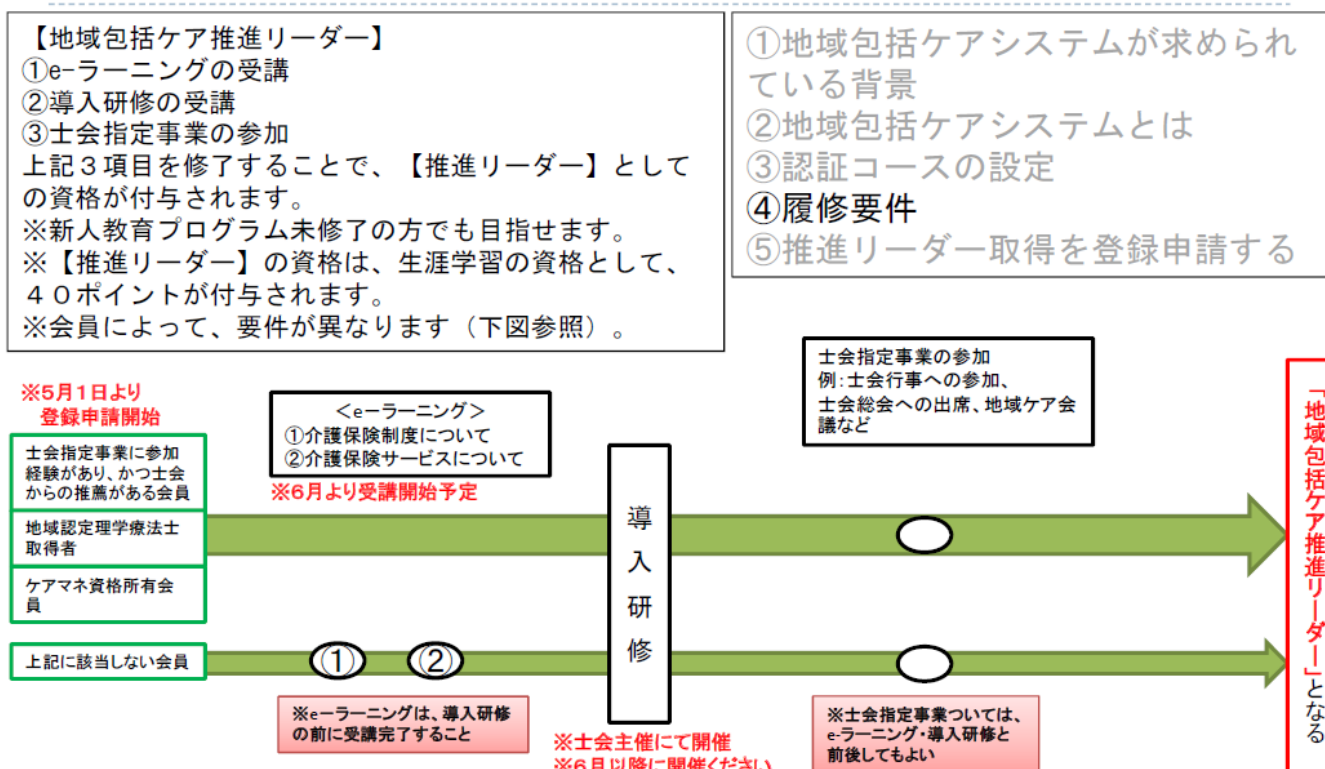
※本認証コースは、本会会員である理学療法士を対象としています。詳細は日本理学療法士協会ホー

ムページからhttp://www.japanpt.or.jp/lifelonglearning/jinzai_ikusei/edu_houkatsu/
この制度における「導入研修」が沖縄県で開催されます。受講の要件として「e-ラーニング」の受講が必要ですので、事前に受講しておきますようご案内します。導入研修についての詳細な案内は後日広報誌（11月号）と当協会HP（<http://www.oki-pt.jp>）に掲載しますので奮ってご応募ください。

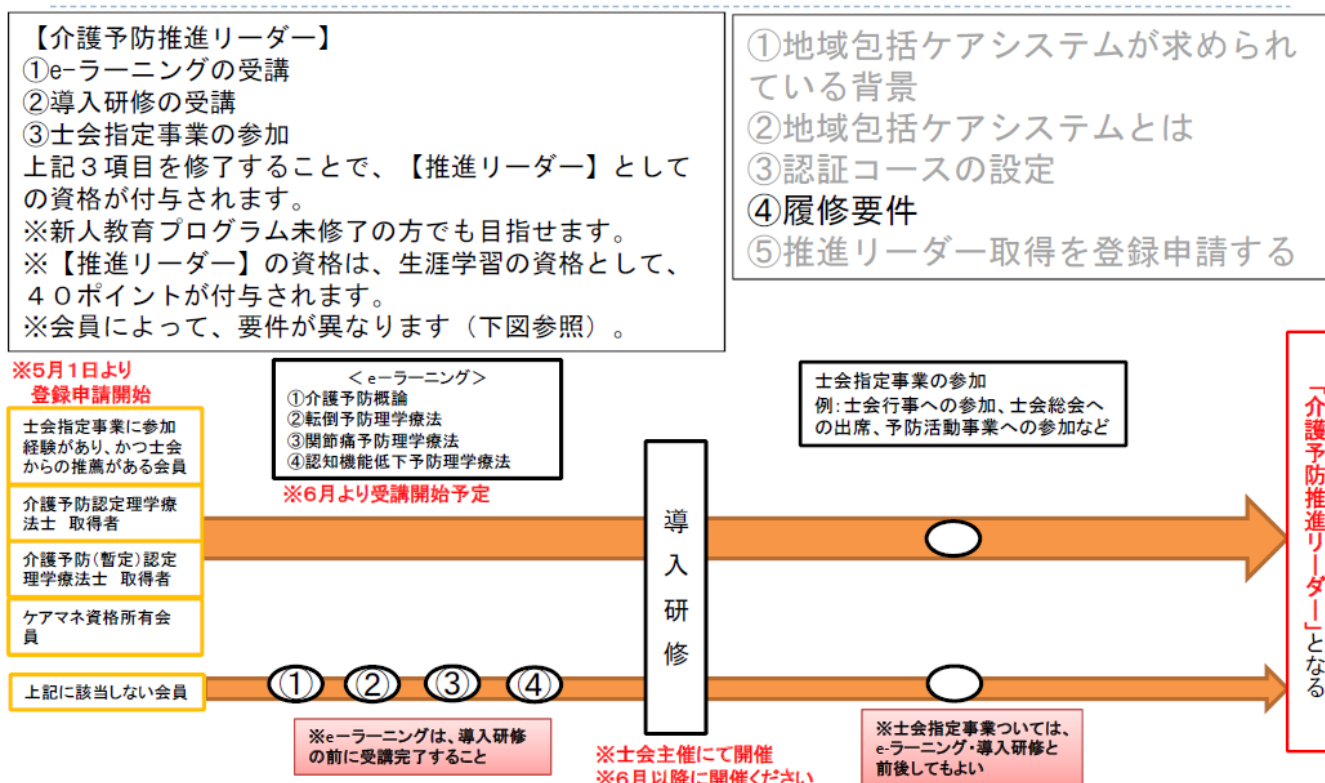
「e-ラーニング」の申し込みは日本理学療法士協会ホームページから

【導入研修】 地域包括ケア推進リーダー：平成26年12月6日（土）9：00～17：00（受付8：45～）
介護予防推進リーダー：平成26年12月13日（土）9：00～17：00（受付8：45～）
会場：調整中（那覇市近郊を予定）

④履修要件（地域包括ケア推進リーダーの場合）



①履修要件（介護予防推進リーダーの場合）



沖縄県理学療法士協会主催 研修・講習会

沖縄県理学療法士協会 スポーツ事業部 講習会のご案内

【テーマ】テーピング講習会

【内容】テーピングの基礎から現場で使える実践法まで、幅広くレクチャー

*実技中心に行います

*講師：安田知子（沖縄県アスレティックトレーナー協議会） その他AT有資格者若干名

【日時】平成26年11月16日（日） ・受付：9:30～ ・講習会：10:00～16:00

【場所】現在調整中

【対象】沖縄県理学療法士協会会員 及び その他医療従事者

【会費】会員：3000円 非会員：5000円 *テーピング代込み

【定員】30名

【申込み及び問い合わせ先】

E-mailで下記の宛て先に件名「スポーツ事業部 講習会申し込み」とし、本文中に①氏名、②所属、③携帯番号、④高校野球サポート希望：あり・なし、⑤高校野球サポート経験：あり・なし を入力の上、お送り下さい。

宛て先：okinawa2010ih@yahoo.co.jp

受付担当：スポーツ事業部 楠木 力（沖縄リハビリテーションセンター病院）

* 締め切り11月8日（土）

現場経験の豊富な講師からテーピングを学べる数少ない機会ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。競技サポートに興味はあるが、不安な方は是非ご参加下さい。

通所リハ勉強会のお知らせ

テーマ：「ADL改善に着目した事例報告」

内容：食事・入浴・排泄などに着目しリハビリを行った利用者のケーススタディを行いたいと思います。

①（仮）重度要介護者に対する介護負担軽減～食事に着目して～

②（仮）排泄動作介助量軽減への取り組み

上記のタイトルなど、4事例程度を予定しています。勉強会参加者で発表したい方も受け付けています。発表様式を統一したいと思いますので、発表希望者は事前にメールで連絡をお願いします。

日時：平成26年10月14日（火） 19:00～21:00

場所：宜野湾記念病院 2階会議室 主催：沖縄県理学療法士協会 通所リハ推進部

参加費：無料

*通所リハ勉強会に興味のある方、医療・介護職など多数のご参加をお待ちしております。

【申し込み方法】下記の内容を記載の上、メールにてお申し込みください。

①氏名 ②所属先 ③職種 ④臨床経験年数 ⑤通所リハビリ経験年数 ⑥会員or非会員

申し込み先：oki.tsuushoriha@gmail.com

問い合わせ先：宜野湾記念病院 理学療法士 松並健治宛 TEL：098(893)2101

締め切り：平成26年10月14日（火）午前中

*当日お聞きしたい質問等があれば事前申し込みの際に記載してください。

*資料や座席等の準備がありますので、事前申し込みの協力をお願いします。

日本理学療法士協会主催 研修・講習会

専門領域研修会「管理・運営研修会」

主 催：公益社団法人日本理学療法士協会主催

内 容：職場における人材育成と職場管理・運営について学ぶ研修会です。

専門・認定理学療法士に関わるポイント：20ポイント

期 日：平成26年10月26日（日） 研修時間：9:30～16:30

研修会受講費：10,800円 会 場：熊本駅前看護リハビリテーション学院 定 員：50名

申込方法：受講には事前申込みが必要となります。本会HPよりお申し込みください。

<https://www.japanpt.or.jp/jpta/se/seSeminerOpenList.html>

研修会内容

9:00受付開始

- 9:30~11:00 講演1「医療従事者に求められる資質と資質向上の秘訣」
講師 星城大学リハビリテーション学院 三宅わか子 先生
- 11:00~12:30 講演2「コミュニケーションを生かした人材育成」
講師 熊本駅前看護リハビリテーション学院 松本 泉 先生

12:30~13:30 昼休み

13:30~16:30 パネルディスカッション

テーマ：それぞれの職場や立場における管理運営について

「熊本県理学療法士協会での管理運営教育について」にしくまもと病院 前田英児 先生

「組織における中間管理職の役割」熊本機能病院 大橋妙子 先生

「クリニックにおける管理運営への関わり」関整形外科 木村昌美 先生

(お問い合わせ先) 熊本駅前看護リハビリテーション学院 理学療法学科 松本 泉

TEL 096-212-0711 E-mailアドレス kumamoto.kanrishal@gmail.com

平成26年度 九州ブロック臨床実習指導者研修会について

【日時】：平成26年10月19日（日曜日） 10:00~16:00（受付9:30~）

【会場】：大分県立社会教育センター（別府ニューライフプラザ）多目的ホール
（別府市別府野口原3030-1）

【対象】 九州各県理学療法士会の会員

【受講費】 無料 【定員】 100名程度

【申込締切】 平成26年10月4日（土曜日）

【申込方法】 下記までメールにて件名に「九州ブロックSV研修会」として①氏名、②会員番号、③所属名、④所属先住所、⑤経験年数、記載の上お申し込みください。後日、受付確認のメールを返信いたしますが、1週間しても返信が来ない場合、または締め切りを超えても連絡がない場合は、ご迷惑をおかけいたしますが下記まで問い合わせてください

【申込先及び問い合わせ先】

大分大学医学部附属病院 リハビリテーション部 井上 仁 宛

メールアドレス：kyushu.sv.seminar@gmail.com TEL：097-586-6160

新人教育プログラム e-ラーニングで修了しよう！

対象：4年目以上の新人教育プログラム履修中の会員

テーマ：新人教育プログラムB・D・Eのテーマ ※テーマA・Cは所属士会の研修会または理学療法士講習会基本編を受講してください。

申し込み方法：「セミナー・講習会情報閲覧」または「マイページ」よりお申し込みください。

受講費：8,640円（6か月間）

期間：平成26年7月1日～平成27年2月28日

受講期間：申込月～6か月間

日本理学療法士協会研修部主催理学療法士講習会（基本編理論）開催のお知らせ

日時：平成26年10月26日日曜日

場所：都久志会館（〒810-8583福岡県福岡市中央区天神四丁目8-10TEL：092-741-3335）

タイトル：内部障害に対する理学療法の進め方の基本（福岡）

講師（所属）大重匡（鹿児島大学医学部保健学科准教授）大池貴行（九州看護福祉大学准教授）

溝口雅之（済生会福岡総合病院リハビリテーション部主任）

内容：循環器疾患、呼吸器疾患および代謝疾患（糖尿病）を主疾患、合併症（併存症）および既往症に持つ患者に対する理学療法を進める際に、必要とされるフィジカルアセスメントの基本を教示する。また、このフィジカルアセスメントをもとにして、理学療法を進める際のリスク管理について教示する。

申込受付期間：2014年8月12日～10月12日

申し込みは、日本理学療法士協会ホームページより右上の緑のマイページよりご自分のIDとパスワードを入力後、メニューの研修会・学術大会から受講申込登録をクリックし理学療法士講習会（基本編理論）をクリックして「内部障害に対する理学療法の進め方の基本（福岡）」を選択して申し込みください。

受講の決定は先着順とします。 受講費：3,240円

*キャンセルに関して：キャンセルは認められません。また、受講の権利を他の方へ移譲することも出来ませんので、ご注意ください。

他団体主催 研修・講習会

介護の日 講演会

「高齢社会は県民全体で支えるもの」という考え方県民に広く啓発し地域支援の充実を図ることを目的に「介護の日」講演会を開催します。

主催：社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 沖縄県介護実習・普及センター

対象：一般県民(介護従事者含む)

日時：平成26年11月20日(木) 14:00～16:00 *開場13:30

定員：1,200人

会場：宜野湾市民会館(大ホール)

【平成26年度 沖リハ同窓会勉強会】

小勉強会① [テーマ] 歩行について

[講師] 理学療法士 名護 零 (ロクト整形J2)

[日時] 平成26年10月11日(土) 19:00～(受付18:30～)

[会場] ロクト整形外科クリニック(浦添市牧港) [定員] 40名 [対象] 医療従事者

[受講費] 同窓生 300円(会費納入済み者)、同窓生外 500円

[申込み] 平成26年9月1日～平成26年10月10日

小勉強会②

[テーマ] 臨床推論のつくり方(実技編)～症状と身体機能を結びつける～

[講師] 理学療法士 比嘉 俊文(沖縄こどもとおとなの整形外科)

[日時] 平成26年11月13日(木) 19:00～(受付18:30～)

[会場] 沖縄リハビリテーションセンター病院 [定員] 40名 [対象] 医療従事者

[受講費] 同窓生 300円(会費納入済み者)、同窓生外 500円

[申込み] 平成26年9月1日～平成26年11月12日

小勉強会③

[テーマ] 肩関節の理学療法

[講師] 理学療法士 宮平 雅史(はえばる北クリニック)

[日時] 平成27年1月14日(水) 19:00～(受付18:30～)

[会場] 未定 [定員] 40名 [対象] 医療従事者

[受講費] 同窓生 300円(会費納入済み者)、同窓生外 500円

[申込み] 平成26年10月1日～平成27年1月13日

[申込方法] メールでの申し込みとなります。

宛先：okireha.dousoukai@gmail.com 件名：「①小勉強会」「②小勉強会」「③小勉強会」

内容：①氏名、②所属、③同窓生(卒業期) or 同窓生外

[問合せ先] 沖リハ同窓会学術部：座安真理(与那原中央病院)

問合せ先：okireha.dousoukai@gmail.com

[お願い] 受付時の混雑予防の為、必ず事前申込みの上ご参加下さいますようお願いいたします。

沖縄PNF勉強会 特別セミナー

・主催：沖縄PNF勉強会 ・会場：パークヒル天久

・日程：10月18日 17時～20時(受付：16:30) 10月19日 9時～15時

・講師：小滝 昌彦 先生 (PNF研究所 所長 日本PNF協会 理事)

(国際PNF協会アシスタントインストラクター)

助手：小林 健二(国際PNF協会認定セラピスト/ごきげんリハビリクリニック)

儀間 敬人(国際PNF協会認定セラピスト/パークヒル天久)

・内容：ファシリテーションとはなにか～下肢への効果的な促通法～

・受講料10,000円 定員：30名

・申し込み方法：Eメールでの申し込みにてお願いいたします

記載内容：件名に「沖縄PNF勉強会 特別セミナー」と記載してください。

メッセージ欄に・氏名 ・職種 ・所属先 ・緊急時電話番号

・18日(土)セミナー終了後、懇親会を予定しています。参加の有無を記載下さい

E-mail：okinawapnf@yahoo.co.jp

ご不明な事が御座いましたら 介護老人保健施設パークヒル天久 リハビリ

儀間敬人 098-868-4108 まで連絡下さい

*** JPNFA全国セミナー ***

- ・主催：JPNFA（日本PNF協会） ・会場：パークヒル天久
- ・日時：11月2日（日） 9：00（受付8：30）～16：00
- ・講師：遊佐 隆先生（松戸整形外科病院 日本PNF協会副理事長）（国際PNF協会認定セラピスト）
助手：儀間 敬人（国際PNF協会認定セラピスト／パークヒル天久）
- ・内容：明日から臨床にPNFを活かすには
- ・受講料JPNFA会員5,000円 非会員7,000 定員：30名

日本PNF協会HPより事前申し込みが必要となります。

<http://www.jpnfa.jp/>より「システムログイン」内にて申し込みとなります。

ご不明な事が御座いましたら 介護老人保健施設パークヒル天久 リハビリ

儀間敬人 098-868-4108 まで連絡下さい

これまでの常識を問い、効果的な臨床展開を考えるセミナー

テーマ：『臨床における理論と技術の選択の実際』

開催日：平成26年11月16日（日） 9:00～15:00

会場：沖縄リハビリテーションセンター病院8階会議室

講師：奥佐 千恵 先生（珠洲総合病院 主任 理学療法士）

全日本女子ウエイトリフティングトレーナー 日本バスケットリーグ パーソナルトレーナーなど
スポーツ分野、ウィメンズヘルス分野でご活躍されています。

受講費：3500円 定員：40名（先着順）

申込み：メールにて件名を「臨床展開」として、①氏名、②所属先、③連絡先（PCmail）をご明記の
うえ、下記連絡先までご連絡ください。

事務局：Updraft physio 比嘉 俊文 updraft_seminar@yahoo.co.jp

テーマ：痛みのコントロールのプロを目指す方のための「基礎から学ぶ徒手医学」

講師：荒木秀明（「非特異的腰痛の運動療法 症状に合わせた実践的アプローチ」の著者）

内容：初めて徒手療法を勉強される方にも理解しやすく、そして明日から臨床で活用できるように現場でのニーズに適合させ、脊椎変性疾患に加え多彩な病態に起因する疼痛のコントロールを目的としています。

■ベーシックコース ベーシックコース I（徒手医学の基礎と上肢mobilization）

場所：整形外科 よぎクリニック

日時：平成26年11月2日（日） 14：30～18：30（4時間）3日（月） 9：00～15：00（4時間）

対象者：理学療法士、作業療法士等

受講料：20000円 定員：30名程度 主催：日本臨床徒手医学協会

申し込み先（問い合わせ）

日本臨床徒手医学協会のホームページ（[http:// www.immsj-seminar.info](http://www.immsj-seminar.info)）にてコース内容等確認の
うえ、申込み・問い合わせをお願いします。

申込締切日：コース1週間前

質向上のためのホリスティック勉強会

患者様の「声」に応えるため、ホリスティック（包括的）医療をリハビリテーションのサポートとして繋げ、多角的な視点から問題を解決していく。

日程：11/24（月祝） 10:00～17:00 場所：かず整形外科クリニック／首里

①「アロマリハビリ」 講師：照屋修平/沖縄リハビリテーションセンター病院

②「どうるーんの意識で相手と同調」 講師：山中錠一/沖縄協同病院 ～共通する課題。なぜ治療が上手くいかないのか～

③「骨盤／脊柱の評価と治療」 講師：先山静孝/沖永良部 朝戸医院

受講費：5,000円 定員：20名

申込み方法：メール件名に11月24日セミナー申し込みと記載し①名前②職業③経験年数④連絡先（PCアドレス）を明記のうえ、下記連絡先までお願い致します。

主催：セミナー企画活動／ITラボ 崎浜秀賀 Mail：b_o_c_music@yahoo.co.jp

「沖縄物理医学研究会・研修会Part11」

テーマ「触診・測定・検査から治療までの考え方、治療技術」

「SJF（関節ファシリテーション）技術」

1年に一度来沖して頂き、理学療法・作業療法の基礎から臨床応用まで広く指導して

頂いております。今回は触診、測定・検査技術から治療技術を考えどのように臨床応用していくか指導して頂く予定です。臨床経験が浅い先生から豊富な先生まできっと明日からの臨床に役立つ内容となっております。是非ご参加下さい。

講師：宇都宮 初夫先生 (SJF学会理事長・JM研究所所長・理学療法士)

期日：平成26年12月6日(土) 14:00~17:15 (受付13:30開始)

平成26年12月7日(日) 09:00~15:00 (受付08:30開始)

受講料：両日参加 9000円 (土)のみ4000円・(日)のみ5000円 会場：現在調整中
<申し込み先>

①氏名②ふりがな③職種④免許取得年⑤所属施設⑥常時連絡が取れる番号⑦参加の曜日
⑧懇親会参加の有無

※上記の⑧項目を明記のうえ下記のアドレスにお申し込みをお願い致します。3日以内に返信致します。連絡がない場合お手数ですが再度ご連絡をお願い致します。

E-mail: okinawapmr@yahoo.co.jp 沖縄物理医学研究会 事務局 北城整形外科 渡久地里奈

平成26年度成人片麻痺における環境適応講習会<in 沖縄>

日時：平成27年2月6日(金) 19:00~21:00、2月7日(土) 9:00~18:00、2月8日(日) 9:00~18:00

テーマ：『平面適応(講義&実技)』

講師：柏塾 塾長 作業療法士 柏木 正好

介護老人保健施設舞風台 作業療法士 永田 誠一

大浜第二病院 作業療法士 新里 順治 他

会場：大浜第二病院 ふれあいホール・理学療法室(沖縄県豊見城市字渡嘉敷150)

主催：沖縄環境適応講習会 対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

定員：100名 内容：講義、実技、デモンストレーション

参加費：12,000円(振込手数料、懇親会費・弁当代別)※振込先は受講可否決定時にご連絡致します。
懇親会：2日目終了後に懇親会を予定しております。是非ご参加下さい。

申込方法：パソコンからのE-mailより、以下の内容を明記の上ご送信下さい。

1.施設名、2.施設住所、3.電話番号、4.氏名、5.職種、6.経験年数、7.環境適応講習会受講の有無、
8. Bobathコース受講の有無、9.懇親会参加、10.メールアドレス、11.昼食希望

※詳しくは、環境適応講習会ホームページ <http://www.kanteki.net/> をご覧下さい。

申込締切：平成26年12月中旬

問い合わせ・申し込み先：

沖縄環境適応講習会事務局 okinawakanteki2@gmail.com (@は半角@に直してご送信下さい。)

〒901-0215 沖縄県豊見城市字渡嘉敷150

TEL098-851-0103 大浜第二病院リハビリテーション科 新垣・馬場

「NPO沖縄呼吸ケア研究会」定例勉強会のご案内

日時：2014年10月3日(金)・11月7日(金) 19:00~20:00 ※毎月第一金曜日

場所：那覇市立病院3階講堂 参加費：無料

お問い合わせ：090-5723-2438 (宮平)

沖縄呼吸ケア研究会ホームページ：<http://orecm.jimdo.com/>

※現在、会員募集しています！興味のある方は是非上記連絡先までご連絡下さい！

「沖縄クリティカルケアリハビリテーション研究会」定例勉強会のご案内

日時：2014年10月25日(土)・11月22日(土) 19:00~20:00 ※毎月第四土曜日

会場：那覇市立病院リハビリテーション室(モノレール側棟地下1階) 参加費：無料

お問い合わせ(代表世話人)：那覇市立病院098-884-5111 (リハビリテーション科 安村) または宮平携帯(090-5723-2438)まで

本場の「ピラティス資格コース」のご案内

ピラティスと理学療法は、同効果を出す為に違う角度からの治療をするものです。

ピラティスエクササイズを定期的に行えば、骨の歪みがとれて肩凝りが消えた方や、内面筋肉が鍛えられる為に姿勢が良くなり、疲れにくくなる等の症例もあります。私達の提携スタジオには、米国で有名な整形外科院「The Spine Institute」で、セラピストにピラティスを教えているハイレベルのスタジオもあります。こんなスタジオでピラティス資格を取得し、理学療法士としてキャリアアップしませんか？

参加者の声 静岡県 佐野様

日本のワークショップにも出ましたが、説明を受けて理解したつもりになっていても、患者に説明する際、思ったレベルに達していないことがありました。今回のように、本場の先生に確認しながら身につけると、明らかに到達できるレベルが違います。ご質問は、こちらまで。

LALA STYLE 榎本正基 www.PilatesAmerica.net

理学療法士向けeラーニング「PTラーニング」のご案内

株式会社プロアシスト（本社：大阪市中央区、代表取締役：生駒京子）は、2014年9月より、時間や場所を選ばず、最新の理学情報や疾患・治療の情報・技術を学ぶことができるWebラーニング配信サービスを開始します。

受講者は12,000円/年間（税別）の受講料を支払うと、全てのコンテンツを閲覧可能となり、コンテンツには、理学の基礎知識、最新理学情報、疾患・治療および薬剤の情報等も掲載されます。

各地で多数のセミナーが開催されているが、時間や場所の都合で参加できない方が多い状況下で、理学療法士の知識向上に貢献する事を目的としています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社プロアシスト 「PTラーニング運営事務局」

(TEL) 06-6231-7230 (代) (FAX) 06-6231-7261

(URL) <http://www.proassist.co.jp> (HP)<http://www.pt-learning.com/> (MAIL) ptinfo@proassist.co.jp

広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。

[沖縄県理学療法士協会HP

<http://www.oki-pt.jp>]

【研修案内に関する問い合わせ】

沖縄県理学療法士協会事務局 098-930-5023

(月～金曜日9:00～18:00 担当:比嘉)

optaoffice@oki-pt.jp

【広報部員募集】

広報部では当協会の活動の取材をし、広報誌の作成に携わる部員（会員）を募集しています。学術活動だけでなく、様々な活動を通して新たなネットワークも作れます。お気軽にご応募下さい。部会の見学だけでもOKです。

事務所：098-930-5023 optaoffice@oki-pt.jp

患者数の増加に伴い急募

理学療法士募集

【金武リハビリテーションクリニック】

当院ではペインクリニック・整形外科を中心にスポーツ障害、運動器疾患の他、リハビリテーション及びフィットネスを通じた地域住民への健康増進事業を行います。痛みの治療や地域住民の健康増進及びスポーツリハビリテーション等に関心のある理学療法士の方のご応募をお待ちしております。

■募集職種：理学療法士（経験年数不問）

■募集人員：若干名

■雇用形態：常勤

■施設概要：クリニック(平成26年4月金武町ぎんばる地区に開院)
整形外科・ペインクリニック・リハビリテーション科
通所リハビリテーション(平成26年10月1日開設予定)
メディカルフィットネスぎんばる

■給与・待遇：当法人規定による(実務経験考慮)各種社会保険完備
各種手当(通勤手当・単身用職員寮入居可等)研修会参加制度有

■勤務時間：原則8:30～18:30(木曜日・土曜日8:30～12:30)

■休日休暇：日曜日・祝祭日・木曜日・土曜日については午後休診・年末年始12月29日～1月3日（その他、当院の規定による特別休暇有）

■応募方法：まずは電話にてお問い合わせ下さい。

〒904-1201 沖縄県国頭郡金武町字金武10912



ぎんばるの杜

金武リハビリテーションクリニック

【お問い合わせ先】

固定電話：098-968-7700 担当窓口：総務課